



図書室だより No.26

現在、熱海病院では約16,000タイトル[※]の電子ジャーナル/約10,000冊[※]の電子ブックがご利用可能です。
今回は『論文作成・学会発表・看護研究など、研究活動に役立つ図書』を一部紹介致します。
(図書画像をクリックすることで、各電子リソース掲載ページへアクセス可能です)

※2025年4月時点

<p>まずはここから</p> 	<p>看護研究を始める前に読む本 善生まり子(編集), 2025, 総合医学社</p> <p>「看護研究を始めたいけど何をすれば良いかわからない」そんな悩みの手助けをする図書。研究テーマの見つけ方から、文献の調べ方、研究デザインの選び方まで、Chapter毎に分かりやすくまとめられています。看護研究を行うことは看護の質の向上や患者さんへのより良いケアに結びつきます。看護研究を始める第一歩としてぜひ。</p>	<p>文献どう調べる?</p> 	<p>看護研究における文献の調べ方・活かし方 貝谷敏子, 平紀子(編著), 2025, 日本看護協会出版会</p> <p>看護研究を行うための文献情報の収集について『医中誌』『PubMed』など代表的な6種のデータベースを対象に、それぞれの検索方法を分かりやすく紹介。主に文献検索に特化した内容であり、より信頼度が高く、精度の高い情報を得るための手法がわかります。</p>
--	--	---	---

<p>発表までの流れがわかる</p> 	<p>オールインワン 経験症例を学会・論文発表するTips 第2版 見坂恒明(著), 2025, 金芳堂</p> <p>臨床現場で働く中で学会発表・論文発表するまでの流れが、この一冊に網羅されています。流れの中でのつまづきポイントや対象となる症例の見つけ方、内容の精査まで、段階毎に分かりやすく解説。スライド・ポスターの作成例や図表が豊富に使われており、現場で働くすべての医師におすすめです。</p>	<p>医療系のための統計学</p> 	<p>医療系のためのもっとやさしい統計学入門 改訂第2版 中村好一(編集), 2023, 診断と治療社</p> <p>看護師やコメディカルスタッフなど、医療従事者をターゲットとした統計学の入門書。研究を行う上で最低限知っておくべき統計手法の基礎は勿論、知っておくと解析の精度が高まる手法まで、丁寧な解説で記載されています。補足事項や根拠となる文献の記載も多く、研究を行う上での羅針盤となる図書です。</p>
--	---	---	--

<p>研究で頻発するNG事例を解説</p> 	<p>それをしたらダメ! NG事例から学ぶ臨床研究デザイン 笹淵裕介, 石丸美穂, 大野幸子, 橋本洋平(著), 2023, 金芳堂</p> <p>臨床研究を行う上で陥りがちな失敗例について、研究を始める前から実際に公表するまでの5つの段階に分けて解説。NGポイントや改善点が登場人物の掛け合いを基に分かりやすく解説されており、最後まで研究をやりきるための基礎的な知識が身につきます。</p>	<p>医学論文を解析する</p> 	<p>step by stepで学ぶ 論文を「読む」ための医療統計 神田英一郎(著), 2022, メジカルビュー社</p> <p>医学論文を読むためのポイントと基本的な統計解析の知識が、実際に公開されている論文を基に分かりやすく解説されています。論文を探す段階でのリサーチクエスチョンの立て方や探し方などの基礎的な部分から、バイズ統計・AI(機械学習)まで、論文への理解が深まる、解析に役立つ図書です。</p>
---	---	--	---

☆これまでの図書室だよりにて紹介した電子ブックは『熱海病院ブログ』より閲覧可能です(配信停止のもの除く)

※この他にも医学・医療に関連したジャーナルが院内PCで閲覧可能です。

現在閲覧可能な電子ブック/ジャーナルに関しましては『[インフォナビ](#)』をご確認ください。

テーマ別にピックアップされたおすすめ電子ブックもございます:[電子ブック\(テーマ別\)](#)

※個人端末でのご利用(院外からのアクセス)を希望される場合は

[『eリソースコネクト』](#)のご登録をお願い致します。

電子ブック・ジャーナルの使い方が分からない場合は、お気軽に図書室までお問い合わせください

内線:2200, 2203 Mail:atamilib@ihwg.jp